

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 12月号

令和6年12月2日

校長 楠山 小百合



♪ 今年もおいしい汐小米ができました ♪

10月10日(木)に稲刈りをすませ、稲架(はさ)掛けして天日干しにした稲。運動会を挟んで11月1日(金)に脱穀(だっく)しました。「脱穀」とは、根元から刈り取った稲の穂先から、籾(もみ)を分離する作業のことです。まずは、明治以降に使用されていた「足踏み脱穀機」を使って行いました。人力での作業の大変さが分かったところで、今年もなぎさ事務所にお勤めの平本さんに脱穀機などの農機具を持ってきていただき、作業を始めました。5年生が稲を一束ずつ持って並び、順番に平本さんに渡して脱穀機に入れていきます。次に籾すりを行います。籾すりは籾から籾殻を除去して玄米にする作業です。籾すり機を使って、脱穀した籾が玄米になっていく様子を子どもたちは興味深く見ていました。最後に、玄米から糠(ぬか)と胚芽(はいが)を取り除く精米を行います。精米機を使い、やっと白いお米を見ることができました。精米したてのお米は温かくて、子どもたちはびっくり！精米後の重さは約15kg。夏の暑さやカメムシの影響で、昨年より収穫量は少なめでしたが、11月14日(木)の給食で、「はるみ」の新米『汐小米』として全校児童と、米作りにご協力いただいた保護者・地域の皆様でいただくことができました。

食べ物を一から育て収穫したものを食べることは、子どもたちにとって貴重な体験です。一粒のお米の大切さにも気づく大切な食育の機会にもなりました。次は、5月から取り組んでいる醤油づくりが完成を迎えます。来年1月22日(水)には、もろみを絞って醤油にします。どんな味に仕上がっているのか楽しみです。



12月15日(木)から教育相談が始まります。お子様の学校での生活や学習の状況を振り返りながら、ご家庭での様子も伺い、お子様のよりよい成長を考える時間にしたいと考えています。お忙しい時季とは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

4年生「第67回 茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会」11月29日(金)



汐見台小学校の代表として、4年生51名が出場しました。昨年からお縁のある作曲家の西澤健治先生から「汐見台小の4年生にぜひ音楽会で歌ってほしい曲があります」という話があり、未発表の新曲『ぼくらの教室』を披露することになりました。練習の過程では、西澤健治先生にお越しいただき、曲への想いや歌い方のご指導をしていただきました。

出場校の中では少ない人数での参加でしたが、音楽会当日は、元気のよいのびのびとした歌声が大ホールいっぱいに広がり、心が一つになったすばらしい合唱でした。歌いながら子どもたちには、どんな教室が見えたのでしょうか。



曲のエンディングには、ポーズを決める演出もあり、会場から大きな拍手をいただきました。歌い終えた子どもたちの「楽しかった～」という

笑顔がすてきでした。子どもたちの心の中に、みんなで一つのことを成し遂げた充実感が感じられる音楽会になりました。

